

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

流域市町村の防災担当者、水防資機材等の情報共有を実施

- 天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、洪水氾濫被害軽減のための的確な水防活動に関する取組として、天塩川上流水防連絡協議会名寄地方部会を開催し、「流域市町村の防災担当者、水防資機材等の情報共有」を実施した。
- 名寄河川事務所から、平成29年度出水報告や河川情報及び浸水想定区域図の新しい提供方法、災害対策用機械の要請方法、防災教育・災害支援の取り組み、重要水防箇所及び防災訓練実施予定等の情報提供を行った。また、旭川地方気象台より防災気象情報の改善など情報共有を行い連携を図った。

実施日：平成30年5月14日（月）

場所：名寄市民文化センター
（名寄市西13条南4丁目2番地）

参加機関：流域市町村（士別市、名寄市、剣淵町、下川町、美深町、音威子府村、中川町）、管内消防署、管内警察署、旭川地方気象台、旭川建設管理部、陸上自衛隊名寄駐屯地、JR北海道及び旭川開発建設部

参加人数：35名

実施内容：平成29年度出水報告、災害対策用機械の要請方法、重要水防箇所及び防災訓練実施予定等の情報提供を実施。



天塩川上流水防連絡協議会名寄地方部会開催状況

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

毎年、重要水防箇所の見直しを実施するとともに、関係機関・水防団等が参加する水害リスクの高い箇所の共同点検を実施

- 天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、流下能力が低い区間や水衝部等の水害リスクの高い箇所について、水防活動の効率化及び水防体制の強化を目的に、自治体等と共同点検を実施。
- 自治体等と連携して今後も継続的に実施。

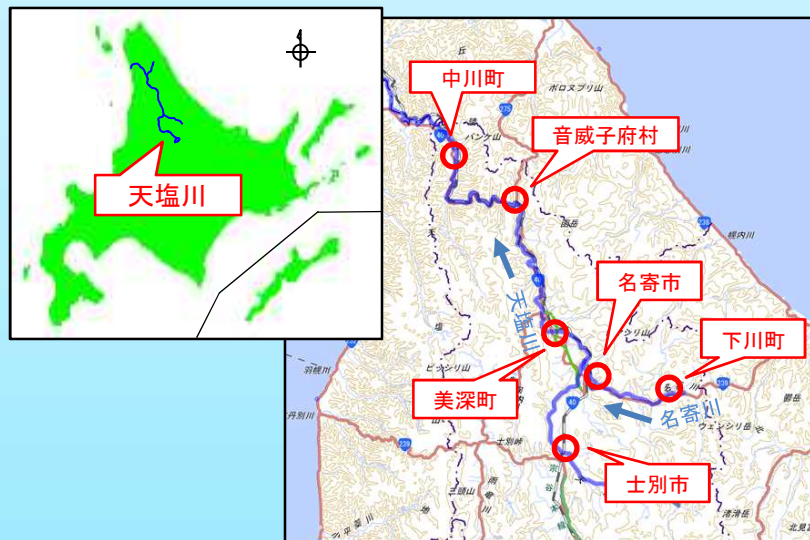
実施日：平成30年6月20日（水）・28日（木）

場所：天塩川流域各所

参加機関：士別市、名寄市、下川町、美深町、
音威子府村、中川町
士別消防署、名寄消防署、下川消防署、
美深消防署、中川消防署、
士別警察署、美深警察署
旭川開発建設部名寄河川事務所

参加人数：31名

実施内容：共同点検



名寄市（6月28日）



下川町（6月28日）



士別市（6月28日）



美深町（6月20日）



音威子府村（6月20日）



中川町（6月20日）

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

小・中学生を対象とした天塩川の洪水の特徴を踏まえた防災教育を実施

- 天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、天塩川上流水防学習会を名寄市立風連中央小学校において実施。
- 「降雨体験装置」、「地下浸水体験装置」等を用いた体験学習のほか、気象についての講話や名寄市洪水ハザードマップを用いた学習会を実施。自主防災意識の向上を図った。
- 流域市町村と連携して今後も継続的に実施。

実施日：平成30年7月18日（水）

場所：名寄市立風連中央小学校

参加機関：名寄市、旭川地方気象台、旭川開発建設部名寄河川事務所

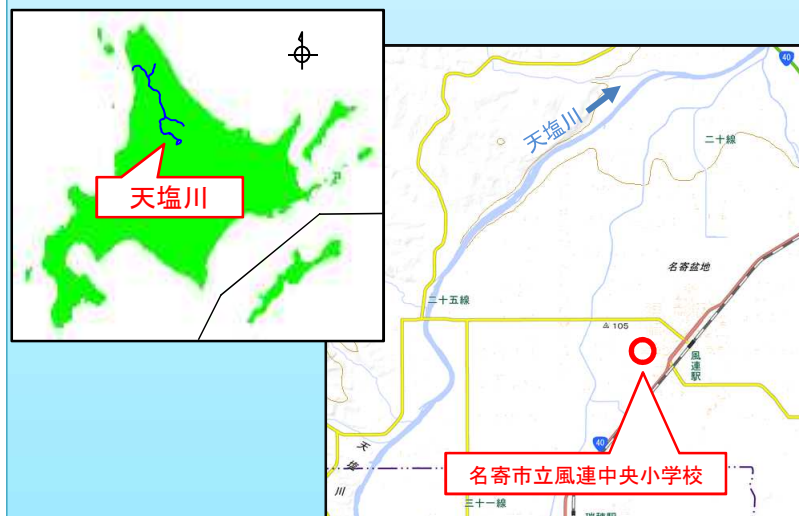
参加人数：約120名（風連中央小学校3～6年生、下多寄小学校3～5年生及び教職員ほか）

実施内容：（学習会）

「洪水から身を守るために」

「天気が急に変わったら…一局地的大雨の怖さ」
（体験学習）

「降雨体験」・「流水体験」・「地下浸水体験」・
「川の模型実験」



気象についての講話



避難のための講話



流水体験



降雨体験

■ アンケート結果：

雨がどういう時に降るのがわかった。今度、出かける時は天気予報を見て確認しようと思った。

（降雨体験装置を経験して）ただ立っているだけなら大丈夫だけど、その中で、避難するのは大変だと思った。

（流水体験装置を経験して）川の流れが一番強い所で流されそうになった。川のこわさがわかった。

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

関係機関・地域住民等を対象とした水防災に関する訓練を実施

- 天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、天塩川上流水防研修会を下川町バスセンターにおいて実施。
- 「降雨体験装置」、「地下浸水体験装置」等を用いた体験学習のほか、避難シミュレーションや図上訓練等の学習会を実施。自主防災意識の向上を図った。
- 流域市町村と連携して今後も継続的に実施。

実施日：平成30年9月26日（水）

場所：下川町バスターミナル

参加機関：下川町、旭川開発建設部名寄河川事務所

参加人数：約20名

実施内容：（座学）

「災害図上訓練」・「パネル展」・「防災ビデオ上映」

（体験学習）

「降雨体験」・「地下浸水体験」・「3D土砂災害体験」・「避難シミュレーション」等



下川町長挨拶



降雨体験



避難シミュレーション



災害図上訓練

参加者の感想：

- ・ 本町はあまり災害に該当しないものと考えていたが、これを機会に、本日の内容を十分心したいと考えます。
- ・ 今後も災害に備えて考え行動したいと思います。

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

小・中学生を対象とした天塩川の洪水の特徴を踏まえた防災教育を実施

- 天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、天塩川上流水防学習会を下川町立下川小学校と下川町バスターミナルにおいて実施。
- 「降雨体験装置」、「地下浸水体験装置」等を用いた体験学習のほか、防災クイズの学習会を実施。自主防災意識の向上を図った。
- 流域市町村と連携して今後も継続的に実施。

実施日：平成30年9月27日（木）

場所：下川町バスターミナル

参加機関：下川町、旭川開発建設部名寄河川事務所

参加人数：約50名（下川町立下川小学校3～4年生及び教職員ほか）

実施内容：（学習会）

「防災〇×クイズ」

（体験学習）

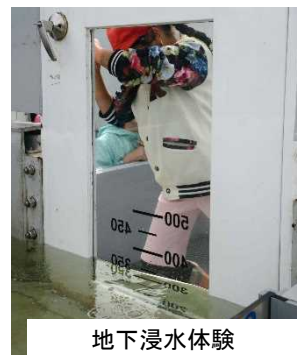
「降雨体験」・「地下浸水体験」・「3D土砂災害体験」・「避難シミュレーション」



防災〇×クイズ



降雨体験



地下浸水体験



避難シミュレーション

■アンケート結果：

- ・早くひなんすることが大切だと思った。どしゃで、家がこわれてしまって、もしそこに人がいたら、命を落としてしまうかもしれないところがとてもこわく感じた。
- ・防災のことをクイズにされていてとても楽しかったですが、もし同じことになりそうだったらはやめのひなんをして身の安全を守ろうと思いました。

【北海道】天塩川上流の減災に関する取組の実施状況

迅速な氾濫水の排水を行う為の操作訓練を実施

■天塩川上流減災対策協議会において策定した、減災に関する取組方針の「概ね5年で実施する取組」に基づき、水害時における迅速な氾濫水の排除を行うため、災害協定業者に対して、排水ポンプ車及び照明車の災害対策用機械操作訓練を実施。今後も継続的に実施。

実施日：平成30年6月11日から10月29日（7回実施）
場所：天塩川右岸風連20線堰堤及び名寄河川事務所構内
参加機関：名寄河川事務所災害協定業者
参加人数：約50名
実施内容：排水ポンプ車及び照明車稼働訓練及び操作訓練

